

2026 年 7 月 28 日作成 Ver.1.1

《情報公開文書》

**食道アカラシアおよびその他の食道機能障害
に対する内視鏡的筋層切開術の有効性および
安全性の検討****研究の概要****【背景】**

食道アカラシアおよびそれに関連する食道機能障害は非常に稀であり、その原因や病態は未だわかっていません。また、これらの診断は内視鏡検査だけでは不十分であり、食道内圧検査や食道造影検査による専門的な診断が必要です。内視鏡的筋層切開術（POEM）はこれらの治療に対して 80-90%有効とされていますが、10%程度に再発・再治療が必要になることもわかっています。長崎大学において食道機能障害と診断された患者様の背景や治療についてしっかりと検証し、これらの病態に沿った治療を最適化することが必要です。

【目的】

アカラシア及びそれに関連する食道機能障害の病態を分析し、POEM などの治療を受けられた患者さんの安全性、有効性を検討すること

【意義】

食道機能障害にお困りの患者さんに対して、今後の適切な治療につなげることができます。

【方法】

この研究はあなたの診療経過（治療内容や検査結果等）を使用させていただくもので、この研究のために追加で行う検査等はありません。

対象となる患者さん

2010 年 4 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日までに長崎大学を食事のつかえ感などの食道機能障害にて受診した患者さん

研究に用いる試料・情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- ・背景（既往歴、生活歴、内服薬、職業歴、症状の経過）
- ・検査結果（採血データ、画像データ）
- ・治療情報（治療方法、手術記録）
- ・治療後の経過情報（合併症、再発の有無）

●研究に用いる試料

診断の際に鑑別するために生検した食道粘膜検体を用いて炎症の程度（H-E 染色、炎症・異型マーカー）などを調べます。

本研究で利用する試料・情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

試料・情報の利用開始予定日／提供開始予定日

本研究は 2026 年 8 月 7 日より「研究に用いる試料・情報」を利用する予定です。

あなたの試料・情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。

ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。

あらかじめご了承ください。

研究実施期間

研究機関長の許可日～2031年3月31日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 消化器内科、組織細胞生物学 氏名：田淵 真惟子 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095（819）7481（消化器内科） 095（819）7027（組織細胞生物学）
試料・情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、試料・情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 消化器内科 担当人名（田淵 真惟子） 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7481 FAX 095（819）7482	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200 受付時間 ：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	